



脳卒中地域連携普及推進強化事業 の取組について

独立行政法人労働者健康安全機構 岡山労災病院



Okayama Rosai Hospital

連携強化のための研修会

- 1  地域連携研修会（市町出前講座）
- 2 多職種意見交換会ワールドカフェ
- 3 もも脳ネット県民フォーラム

地域連携研修会（市町出前講座）

『意思決定プロセスの地域連携：アドバンス・ケア・プランニング(ACP)を脳卒中で考える』

- 日時：2019年11月28日（木）14：00－16：00
- 会場：西大寺ふれあいセンター
- 対象者：ケアマネージャー、訪問看護師はじめ医療・介護・福祉に関わる職種の方
- 参加費：無料
- 主催：もも脳ネット。幹事病院：岡山ろうさい病院、岡村一心堂病院。本講演会は岡山県備前県民局より委託を受けた脳卒中地域医療連携普及推進強化事業の一環として行われます。

地域連携研修会（市町出前講座）

14 : 00 開会挨拶 岡山ろうさい病院 脳卒中科 足立吉陽

14 : 05 講演① 『「最後まで自分らしく」想いを叶えるために（ACPの実践）』

玉野市立玉野市民病院 看護部長 がん看護専門看護師 國只世都先生

15 : 00 講演② 『ケアマネジャーの視点で見るACP』

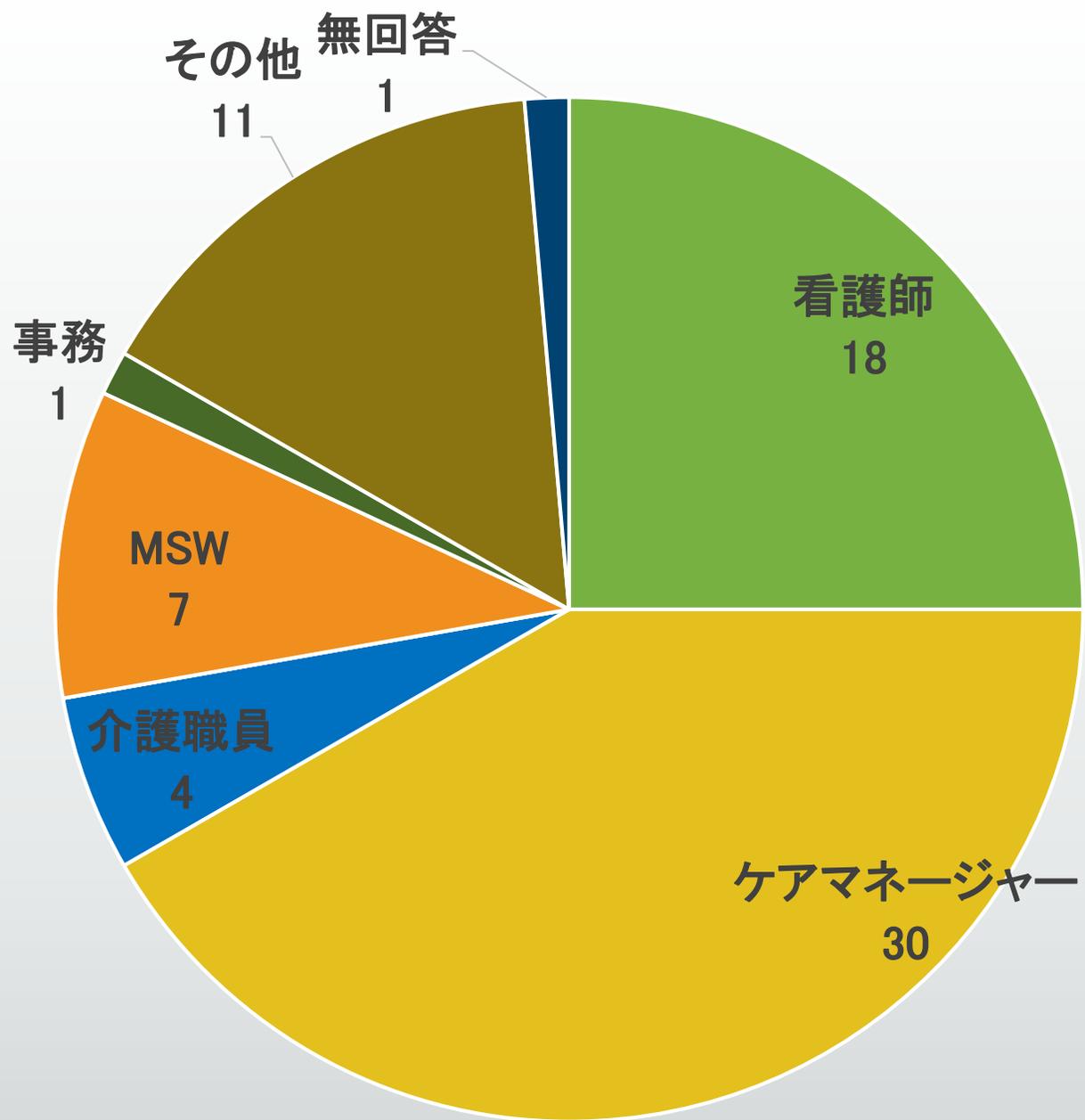
こうなんクリニック在宅介護支援センター 主任ケアマネジャー 丸田康代先生

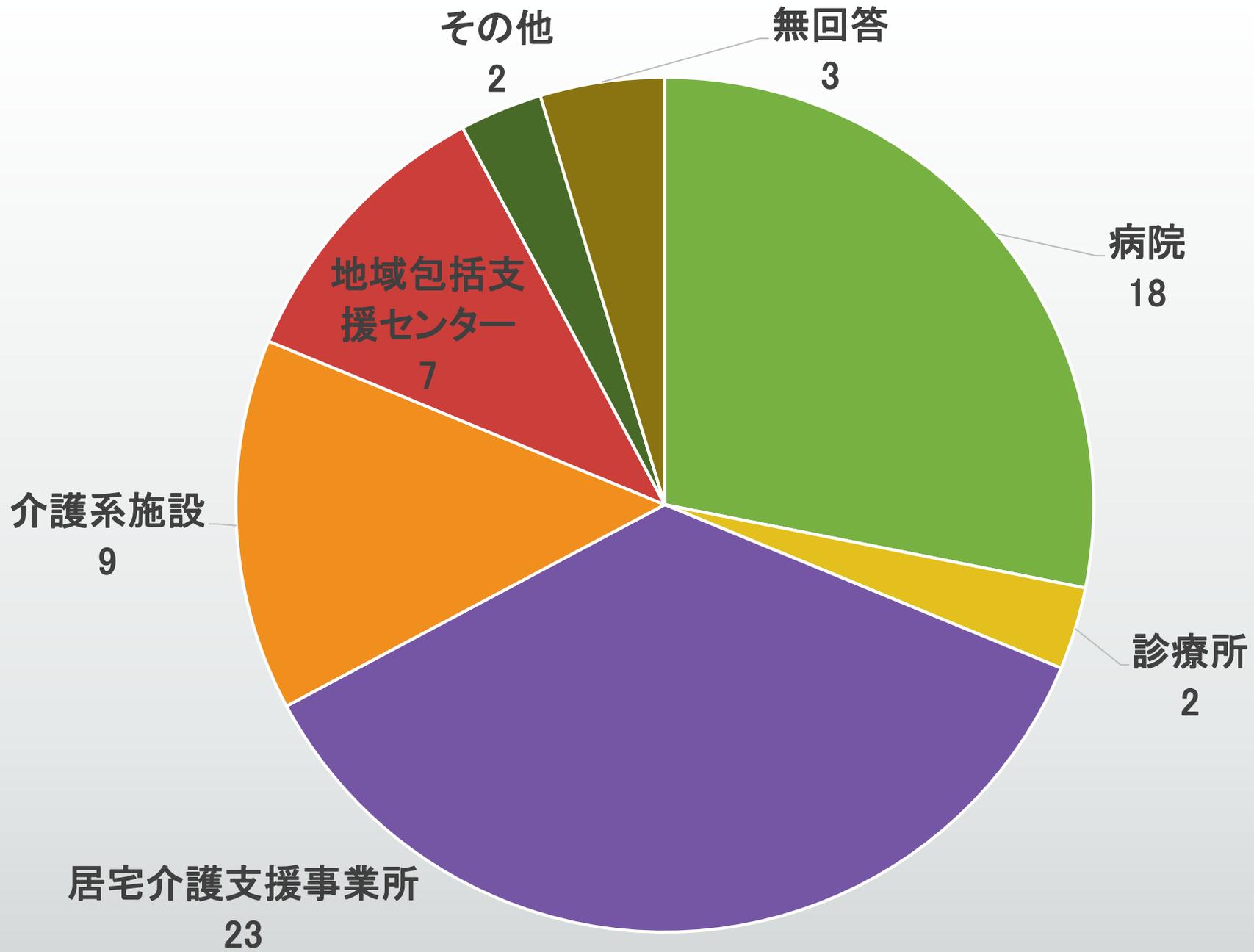
15 : 20 講演③ 『判断能力が低下したら、準備しよう～最期まで自分らしくあるために知らせておくべきこと～』

岡村一心堂病院 経営企画室理事長秘書 弁護士 三宅京子先生

15 : 50 閉会挨拶 岡山県介護支援専門員協会 会長 堀部徹先生

82名参加





多職種意見交換会ワールドカフェ

- ・令和2年1月26日（日）午前9時30分-11時30分。
- ・岡山労災看護専門学校講堂。
- ・テーマ
 - ①「栄養管理の地域連携：脳卒中を乗り切る栄養管理」
 - ②「意思決定プロセスの地域連携：ACPを脳卒中で考える」
- ・多職種によるスモールグループディスカッション。
- ・対象は医師、看護師、管理栄養士、PT/OT/ST、MSW、CMなど多職種。

多職種意見交換会ワールドカフェ

討論内容

「栄養管理の地域連携：脳卒中を乗り切る栄養管理」

- ◇急性期、回復期、特に生活期への栄養管理の連携。
- ◇生活期での栄養管理のニーズ。
- ◇誤嚥性肺炎での繰り返し入院を防ぐために何が必要か。

「意思決定プロセスの地域連携：ACPを脳卒中で考える」

- ◇脳卒中など突然発症の病態にACPはマッチするか。
- ◇急性期、回復期、生活期の医療・介護職間の情報共有。
- ◇AHN導入や誤嚥性肺炎治療介入についての是非。

「もしばなカード」

もも脳ネット県民フォーラム

- ・令和2年1月26日（日）14時-16時。
- ・岡山労災看護専門学校講堂。
- ・収容人数は最大230名。
- ・テーマ
「食で健康長寿～地域でつなぐ栄養管理～」

もも脳ネット県民フォーラム

◇開会挨拶 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科学教授 阿部康二先生
岡山県備前保健所所長 徳山雅之先生

◇演題① 『脳卒中を乗り切る栄養管理』

演者：岡山ろうさい病院 脳卒中科 足立吉陽

座長：済生会吉備病院 脳神経外科 難波洋一郎先生

◇演題② 『「口から食べる」を支える～地域で暮らすために知っておきたい3つのこと～』

演者：金田病院 言語聴覚士 森元隆行先生

座長：岡山旭東病院 診療技術部 理学療法士 片岡孝史先生

◇演題③ 『在宅での栄養管理～生活期を支える栄養ケア・ステーション～』

演者：くらしき作陽大学食文化学部 栄養学科教授 坂本八千代先生

座長：川崎医科大学総合医療センター 管理栄養士 鈴木淑子先生

◇閉会挨拶 岡山ろうさい病院 三好新一郎院長

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。